

第2回全九州高等学校総合文化祭鹿児島大会
美術・工芸部門 生徒交流会Ⅲ 実施要項

1 企画タイトル『かごしまの冬を灯す 和の illumination』（六月灯・燈籠制作）

六月灯（ろくがつどう）とは？

旧暦六月に鹿児島県内の神社や寺院でそれぞれ日を定めて行われる夏祭り。毎年七月に入ると毎晩のようにどこかの神社や寺院で催されています。様々な絵や文字を書いた和紙を木の枠に張って燈籠を作り寺社に奉納します。寺社では燈籠をつり下げて灯を入れます。奉納の芸能があったり夜店が出たりと賑やかな祭りです。



2 主旨

- (1) 九州各県の参加生徒が鹿児島市内を歩きながらスケッチをして、鹿児島の魅力を高校生視点で発見する。
- (2) 参加生徒がスケッチをもとにして鹿児島の伝統行事「六月灯」の燈籠制作を行い、鹿児島の伝統文化に触れる。
- (3) 明治維新150周年関連行事やNHK大河ドラマ「西郷どん」の放送時期とも重なるこの機会に、参加生徒が鹿児島の歴史や文化により一層興味関心をもつようにする。

3 内容

- (1) グループ単位で鹿児島市内の3つの指定エリアで取材スケッチを行う。
- (2) 屋内制作場所に集まり、スケッチやアイデアをもとに燈籠用の絵を一人1枚描く。
- (3) 絵の完成後、展示会場に移動して燈籠用の木枠に絵を貼り、燈籠を展示し鑑賞する。

4 実施日 平成30年12月8日（土）

【取材（スケッチ）】9：00～13：00（グループでの昼食含む）

【燈籠の絵制作】13：00～16：00

【移動・展示作業・鑑賞会】16：00～18：30

5 取材スケッチ範囲詳細（別紙資料参照）

参加者は、A・B・Cいずれかのエリアで活動する。

※グループ構成、エリアの選定については事前に実行委員会で指定する。

※グループ数は、Aに3グループ、Bに3グループ、Cに4グループを予定している。

A 鹿児島随一の文化エリア「照国・城山」

活動起点：照国神社境内

鹿児島随一の文化地区で落ち着きのある街、照国・城山界隈。博物館、美術館、黎明館、文学館の施設・展示はもちろん、建物の外観も楽しむことができる。また、城山・照国神社・西郷隆盛像・鶴丸城跡（黎明館）・御楼門（工事中）など歴史的要素も魅力。

B 偉人を輩出した街「加治屋町・甲突川」

活動起点：大久保利通像（ライオンズ公園）

西郷隆盛や大久保利通はじめ、数多くの偉人を輩出し史跡の残る加治屋町。維新ふるさと館や大河ドラマ館など歴史を肌で感じることができるエリア。甲突川と桜島も楽しむことができる。

C 鹿児島の過去・現在・未来が見える「ウォーターフロント・桜島」

活動起点：みなと大通り公園（市役所前）

目の前に桜島を眺めることができる開放感あふれる海辺のエリア。みなと大通公園を起点に、ノスタルジックな名山堀、錦江湾を往来する桜島フェリー、人々が集うドルフィンポートや水族館と多様な景色を発見することができる。

6 グループ構成

- 1 グループ 11 名（全 10 グループ）※7 日の生徒交流会 I（鑑賞会）と同じメンバー
[コーディネーター 2 名（鹿児島県の生徒）、各県の代表生徒 8 名、鹿児島県美術工芸職員 1 人] + 各県の引率教諭

7 12 月 8 日交流会当日の流れ ※詳細な時間設定については当日説明します。

【取材（スケッチ）】9：00～13：00

- (1) 中原別荘（宿泊施設）ロビーに集合する。出席確認後、中原別荘を出発し各エリアの起点に移動する。
- (2) 生徒コーディネーターからエリア内に関する説明を受けた後、取材スケッチを開始する。参加生徒は引率職員を含めて 2～5 人単位で行動する（単独行動はしない）。
- (3) 昼ごろ起点に集合し、グループで昼食を飲食店でとる（飲食店マップを準備予定）。

【燈籠の絵制作】13：00～16：00

- (1) 宝山ホール地階アートギャラリーに集合する。
- (2) 参加生徒は描画用具と紙の置いてあるスペースに移動し、生徒スタッフと担当職員から制作に関する説明を受けた後、制作を開始する。
- (3) 制作が終了した参加生徒は道具を片付けて、制作した絵をビニールで包む。
- (4) 片付けが済んだ参加生徒から展示場所（天文館ベルク広場）へ移動する。

【移動・展示作業・鑑賞会】16：00～18：30

- (1) 天文館ベルク広場に置いてある灯籠用の木枠に絵を貼る。
- (2) 灯籠を設置してある展示台に置いていき、LED照明を点灯させる。
- (3) すべての灯籠の設置が完了したら、鑑賞をする（記念撮影可）。
- (4) 諸連絡の後、引率教諭の指示を受けて宿泊施設へ移動する。

8 材料・道具について

【取材（スケッチ）】

- (1) 取材用のスケッチブックは大会運営側で準備し配布する。（材料費に含む）。
- (2) スケッチ描画用具は、各参加者で使い慣れたものを持参する。線描によるスケッチを想定しています。着彩も可能ですが、その場合、水を入れておくためのペットボトル等の準備をお願いします。

【燈籠の絵制作】 13：00～16：00

- (1) 燈籠制作に必要な紙や描画材一式は大会運営側で準備する（材料費に含む）。
- (2) 制服で作業するので、汚れ防止のためのエプロン・タオル等は各自で準備する。

【移動・展示作業・鑑賞会】 16：00～18：30

- (1) 接着剤等の用具は大会運営側で準備するので、特に準備するものではありません。（材料費に含む）

9 その他

【取材（スケッチ）】

- (1) 12月で屋外活動となるので、各参加者はコートや手袋、マフラー等の防寒具の準備をしてください。（荒天の場合は、天文館アーケード内でのスケッチに変更する予定）
- (2) コーディネーターがエリア内を巡回し、本県職員は起点に待機しているので、緊急事態が起きた場合は最寄りの本県スタッフに連絡してください。
- (3) 各県の引率教諭も生徒と一緒にスケッチをすることは可能です。その際は、各自で描画用具やスケッチブックをご持参ください。
- (4) 取材はできるだけスケッチを行い、燈籠の絵の制作もそのスケッチを参考資料に制作してください。（スマートフォンの画像等に頼りすぎない）。
- (5) 取材中、エリア内にある有料施設（資料館維、美術館等）への入館、交通機関（バスや路面電車）を利用する場合は、自己負担になります。

10 現在検討中の事案

- ・緊急時の連絡体制、マニュアルを現在作成中。
- ・荒天時については、天文館アーケード内を主な活動拠点する予定。小雨の場合は、時間を短縮するなどして実施する予定。

11 情報の更新について

- ・今後、最新の情報は鹿児島県高等学校文化連盟ホームページ<http://www.kakoubun.com/>に更新しますので、定期的に関覧をお願いします。

スタッフ一同、みなさんの来鹿を楽しみにお待ちしております。おじゃったもんせ、鹿児島